

伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会 会長 ^{えざき} ^{きく} 江崎 貴久 氏

株式会社 エトワール海渡を経て、1997年、家業である旅館海月の経営を行う有限会社菊乃を設立。2001年、観光事業拡大のため、有限会社オズを設立し、離島をフィールドに自然や生活文化を通して環境と観光、教育と環境を一体化させたエコツアー「海島遊民くらぶ」を展開。エコツーリズムによる漁業と観光の連携を手法とした製品のブランド化にも着手し、「伊勢マグロ」のプロモーションや「答志島トロさわら」ブランド化委員長も務める。現在、観光や環境に関わる行政委員や、地元の伊勢志摩国立公園や鳥羽市のエコツーリズム推進協議会会長、観光協会常任理事を務め、鳥羽磯部漁協の新事業の立ち上げを行っている。また、全国各地で次世代のリーダー・人材育成・地域全体での資源活用を促進するとともに、パラオ地域密着型エコツーリズム専門家委員会委員長(笹川平和財団2018年度～「CET促進による島嶼経済活性化事業」)やIATSSフォーラム((公財)国際交通安全学会)等を通して、国内外の地域の活性化に取り組んでいる。1996年京都外国語大学英米語学科卒業、2023年三重大学大学院生物資源学研究科において博士号取得。漁業経済を専門とし、漁業振興と持続可能な地域における無形観光資源についての研究を行っている。